



2021年12月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年11月12日

上場会社名 タツモ株式会社

上場取引所 東

コード番号 6266 URL <https://www.tazmo.co.jp/ja/ir/index.html>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 池田 俊夫

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理本部長 (氏名) 亀山 重夫

TEL 086-239-5000

四半期報告書提出予定日 2021年11月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有 (当社ホームページに掲載予定)

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年12月期第3四半期の連結業績(2021年1月1日～2021年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第3四半期	13,876	2.7	838	49.0	927	42.8	620	48.3
2020年12月期第3四半期	14,264	20.1	1,644	242.3	1,620	296.8	1,199	378.1

(注) 包括利益 2021年12月期第3四半期 941百万円 (17.3%) 2020年12月期第3四半期 1,139百万円 (794.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年12月期第3四半期	46.89	
2020年12月期第3四半期	89.52	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年12月期第3四半期	28,150	12,306	43.0	914.87
2020年12月期	26,771	11,574	42.6	861.90

(参考) 自己資本 2021年12月期第3四半期 12,109百万円 2020年12月期 11,403百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年12月期		0.00		16.00	16.00
2021年12月期		0.00			
2021年12月期(予想)				16.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年12月期の連結業績予想(2021年1月1日～2021年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	22,749	16.6	2,105	11.6	2,160	16.8	1,553	8.3	117.36

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年12月期3Q	13,508,300 株	2020年12月期	13,508,300 株
期末自己株式数	2021年12月期3Q	271,949 株	2020年12月期	277,785 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年12月期3Q	13,233,456 株	2020年12月期3Q	13,402,060 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2～3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(1)経営成績に関する説明 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	9
4. 補足情報	10
(受注状況)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における経営環境は、経済政策の効果により中国・欧米などで緩やかな回復がみられるものの、米中貿易摩擦の長期化や新型コロナウイルス感染者の増加により、依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。

当社グループが属する半導体・液晶業界におきましては、サーバーや5G（次世代移動通信）、リモートワーク向けなどIT投資用途の電子部品の需要の拡大による設備投資は堅調に推移いたしました。

このような状況のなか当社グループは、中長期的な成長に向けて、顧客ニーズに対応した装置の開発や生産活動に注力してまいりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は138億76百万円（前年同期比2.7%減）、営業利益8億38百万円（前年同期比49.0%減）、経常利益9億27百万円（前年同期比42.8%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益6億20百万円（前年同期比48.3%減）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

(プロセス機器事業)

半導体装置部門につきましては、半導体製造装置の需要拡大により受注は増加しておりますが、当期は第4四半期に検収予定が集中しており、売上高は24億53百万円（前年同期比20.3%減）となりました。

搬送装置部門につきましては、顧客である半導体装置メーカーからの受注が好調であり、売上高は39億61百万円（前年同期比8.5%増）となりました。

洗浄装置部門につきましては、洗浄装置の引渡しが進み、売上高は20億52百万円（前年同期比3.6%増）となりました。

コーター部門につきましては、リモートワーク向けのフラットパネルディスプレイの回復が見られ、売上高は24億42百万円（前年同期比3.0%増）となりました。

以上の結果、プロセス機器事業の売上高は109億9百万円（前年同期比1.6%減）、営業利益8億97百万円（前年同期比41.6%減）となりました。

(金型・樹脂成形事業)

金型・樹脂成形事業につきましては、スマートフォン関連の需要低迷の影響はありましたが、コスト削減効果が大きく、売上高は11億55百万円（前年同期比10.5%増）、営業利益75百万円（前年同期比177.5%増）となりました。

(表面処理用機器事業)

表面処理用機器事業につきましては、国内の車載用プリント基板メーカーの設備投資が比較的堅調でありましたが、中国向け装置の受注減少により売上高は18億11百万円（前年同期比15.2%減）、営業損失1億22百万円（前年同期は82百万円の営業利益）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は207億84百万円となり、前連結会計年度末に比べ11億34百万円増加しました。これは、「電子記録債権」が10億10百万円減少したものの、「たな卸資産」の増加19億87百万円と「受取手形及び売掛金」の増加が1億69百万円あったことが主な要因であります。有形固定資産は58億38百万円となり、前連結会計年度末より50百万円増加しました。これは、「建物及び構築物」の減少38百万円と「その他」の減少28百万円があったものの、「機械装置及び運搬具」の増加が1億17百万円あったことが主な要因であります。無形固定資産は1億51百万円となり、前連結会計年度末より19百万円減少しました。これは、「ソフトウェア」が減価償却により19百万円減少したことが主な要因であります。投資その他の資産は13億75百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億14百万円増加しました。これは、「投資有価証券」が2億円増加したことが主な要因であります。

これらの結果、当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ13億79百万円増加し、281億50百万円となりました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は135億15百万円となり、前連結会計年度末に比べ13億60百万円の増加となりました。これは、「未払金」が2億10百万円減少したものの、「前受金」の増加7億52百万円、「支払手形及び買掛金」の増加3億50百万円、「1年内償還予定の社債」の増加3億円と「賞与引当金」の増加1億75百万円があったことが主な要因であります。固定負債は23億29百万円となり、前連結会計年度末に比べ7億13百万円の減少となりました。これは、「長期借入金」の減少3億80百万円と「社債」の減少3億円が主な要因であります。

これらの結果、当第3四半期連結会計期間末の負債総額は、前連結会計年度末に比べ6億47百万円増加し、158億44百万円となりました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は123億6百万円となり、前連結会計年度末に比べ7億31百万円の増加となりました。これは、「利益剰余金」の増加4億4百万円と「為替換算調整勘定」の増加2億78百万円が主な要因であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想については、2021年7月30日の「2021年12月期第2四半期連結累計期間の業績予想の修正及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

なお、新型コロナウイルスのワクチン接種により、感染拡大の状況の改善が期待される所ですが、今後の感染状況の悪化やその収束時期によって業績が大きく変動する可能性もありますので、経営環境の動向を注視し、開示が必要と判断した場合には速やかに開示いたします。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,928,967	2,844,701
受取手形及び売掛金	3,414,011	3,583,267
電子記録債権	2,380,917	1,369,956
たな卸資産	10,199,451	12,186,866
その他	727,642	800,202
流動資産合計	19,650,990	20,784,994
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,538,386	3,500,223
機械装置及び運搬具(純額)	554,130	671,616
土地	1,259,555	1,259,848
その他(純額)	436,113	407,131
有形固定資産合計	5,788,187	5,838,820
無形固定資産		
ソフトウェア	165,147	145,710
その他	6,451	6,258
無形固定資産合計	171,598	151,968
投資その他の資産		
投資有価証券	201,810	402,162
繰延税金資産	565,932	563,064
その他	392,779	409,875
投資その他の資産合計	1,160,522	1,375,101
固定資産合計	7,120,308	7,365,891
資産合計	26,771,299	28,150,885

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,455,368	1,806,179
電子記録債務	2,078,510	2,050,166
短期借入金	2,048,353	2,027,002
1年内償還予定の社債	—	300,000
未払金	1,183,840	973,711
未払法人税等	206,230	206,373
前受金	4,710,091	5,462,958
賞与引当金	131,238	306,370
製品保証引当金	224,106	217,748
株式給付引当金	5,112	5,591
その他	111,222	158,939
流動負債合計	12,154,074	13,515,041
固定負債		
社債	300,000	—
長期借入金	2,025,373	1,644,682
株式給付引当金	172,408	203,469
役員退職慰労引当金	14,193	16,274
役員株式給付引当金	64,912	83,576
退職給付に係る負債	53,115	57,279
資産除去債務	126,892	143,448
その他	285,871	180,996
固定負債合計	3,042,766	2,329,727
負債合計	15,196,841	15,844,768
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,724,067	2,724,067
資本剰余金	2,645,988	2,659,522
利益剰余金	6,571,001	6,975,417
自己株式	△455,969	△446,409
株主資本合計	11,485,086	11,912,596
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	255	516
為替換算調整勘定	△81,979	196,409
その他の包括利益累計額合計	△81,723	196,926
非支配株主持分	171,094	196,593
純資産合計	11,574,457	12,306,116
負債純資産合計	26,771,299	28,150,885

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年9月30日)
売上高	14,264,119	13,876,218
売上原価	10,137,494	10,300,947
売上総利益	4,126,625	3,575,271
販売費及び一般管理費	2,482,022	2,736,765
営業利益	1,644,603	838,506
営業外収益		
受取利息	3,328	8,433
補助金収入	19,008	5,282
為替差益	—	82,890
その他	15,254	25,161
営業外収益合計	37,591	121,768
営業外費用		
支払利息	27,967	26,622
為替差損	30,128	—
その他	3,418	6,216
営業外費用合計	61,513	32,839
経常利益	1,620,680	927,434
税金等調整前四半期純利益	1,620,680	927,434
法人税等	409,201	282,158
四半期純利益	1,211,479	645,275
非支配株主に帰属する四半期純利益	11,776	24,753
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,199,702	620,521

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年9月30日)
四半期純利益	1,211,479	645,275
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	221	261
為替換算調整勘定	△72,055	296,422
その他の包括利益合計	△71,833	296,683
四半期包括利益	1,139,645	941,959
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,132,624	899,171
非支配株主に係る四半期包括利益	7,020	42,788

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の拡大による会計上の見積りについて)

前連結会計年度の有価証券報告書の追加情報「新型コロナウイルス感染症の拡大による会計上の見積りについて」に記載した仮定について、重要な変更はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	プロセス機器 事業	金型・樹脂 成形事業	表面処理用機 器事業			
売上高						
外部顧客への売上高	11,081,867	1,045,444	2,136,808	14,264,119	—	14,264,119
セグメント間の内部売上 高又は振替高	108,697	104,018	5,442	218,158	△218,158	—
計	11,190,565	1,149,462	2,142,250	14,482,278	△218,158	14,264,119
セグメント利益	1,536,594	27,144	82,048	1,645,786	△1,183	1,644,603

(注) 1. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引に係る未実現利益の調整であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2021年1月1日 至 2021年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	プロセス機器 事業	金型・樹脂 成形事業	表面処理用機 器事業			
売上高						
外部顧客への売上高	10,909,396	1,155,142	1,811,680	13,876,218	—	13,876,218
セグメント間の内部売上 高又は振替高	193,584	113,519	7,871	314,975	△314,975	—
計	11,102,980	1,268,661	1,819,552	14,191,194	△314,975	13,876,218
セグメント利益又は損失 (△)	897,181	75,320	△122,742	849,759	△11,253	838,506

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引に係る未実現利益の調整であります。

2. セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

4. 補足情報

(受注状況)

当第3四半期連結累計期間の受注状況をセグメントごとに示すと次のとおりであります。

1. 受注高

セグメントの名称	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日) (千円)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年9月30日) (千円)	前年同期比 (%)
プロセス機器事業	13,963,644	16,017,124	114.7
半導体装置	2,349,019	6,047,859	257.5
搬送装置	4,083,606	4,973,842	121.8
洗浄装置	2,403,550	2,820,820	117.4
コーター	5,127,468	2,174,602	42.4
金型・樹脂成形事業	969,743	1,327,216	136.9
表面処理用機器事業	2,659,814	2,963,039	111.4
合計	17,593,203	20,307,381	115.4

(注) 上記の金額には消費税等は含まれておりません。

2. 受注残高

セグメントの名称	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日) (千円)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年9月30日) (千円)	前年同期比 (%)
プロセス機器事業	14,097,598	18,600,752	131.9
半導体装置	1,593,897	5,144,648	322.8
搬送装置	2,211,537	3,277,360	148.2
洗浄装置	3,740,177	3,853,147	103.0
コーター	6,551,984	6,325,596	96.5
金型・樹脂成形事業	126,995	366,880	288.9
表面処理用機器事業	2,350,601	2,481,585	105.6
合計	16,575,195	21,449,218	129.4

(注) 上記の金額には消費税等は含まれておりません。